

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年11月11日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	所内蒸気戻り系配管の一部に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	1号機	サービス建屋(管理区域)のホットシャワードレン系排水槽ポンプ(A)のグランドリーク量が通常より多く、周囲に水溜まり(約80cc、汚染なし)を確認した。当該グランド部を点検・修理。	
3	2号機	復水ろ過装置／復水脱塩装置監視用計算機において、中央演算装置 I 系の故障を示す警報が発生したことを確認した。当該装置を点検・修理。なお、同装置は二重化されており、II 系で制御中。	
4	5号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器(B)蒸気入口バイパス圧力調整弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
5	5号機	給水ポンプ駆動用タービン(A)(B)の点検時、タービン駆動用蒸気制御弁に動作不良を確認した。当該弁を修理。	
6	7号機	制御棒駆動系充填水圧力発信器の計器元弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	7号機	非放射性スチームドレン移送系収集設備へ繋がる計装用圧縮空気系配管の耐圧ホース部(2箇所)から微量の空気漏れを確認した。当該ホースを点検・修理。	